

2025年10月入学

2026年 4 月入学

東京農工大学大学院農学府

修士課程

学 生 募 集 要 項

(社会人特別選抜を含む)

東京農工大学

2025年10月入学・2026年4月入学 東京農工大学大学院農学府修士課程学生募集要項 (社会人特別選抜を含む)

入学生募集の基本方針（アドミSSION・ポリシー）

教育研究の目的、および人材養成の目的をふまえ、農学府は、以下のような人材を求める。

1. 幅広い視野と専攻分野を学ぶための十分な基礎学力をあわせもち、高い倫理性を身につけた者。
2. 地域社会や国際社会における食料・生命・資源・環境など様々な問題に関心を持ち、研究を通じて、主体的に考え、他の人と協力・協働して、研究課題の解決や社会の発展に貢献する意識の高い者。
3. 人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察・判断して研究課題を自ら設定する事ができ、その課題に果敢に挑戦する意欲のある者。
4. 日本語、外国語を問わず、高いコミュニケーション能力を有する者。

1. 募集人員

専攻名	コース名	プログラム名	入学定員	募集人員	
				2025年 10月入学	2026年 4月入学
農学専攻	生物生産科学コース	生物生産科学プログラム	174人	募集しない	27人
		生物制御科学プログラム			20人
	応用生命化学コース	応用生命化学プログラム			30人
	自然環境資源コース	環境資源物質科学プログラム			11人
		物質循環環境科学プログラム			17人
		自然環境保全学プログラム			19人
	食農情報工学コース	食農情報工学プログラム		若干名	10人*
	地球社会学コース	地球社会学プログラム		募集しない	12人
	国際イノベーション農学コース	国際イノベーション農学プログラム		若干名	28人*

※食農情報工学プログラム、国際イノベーション農学プログラムの10月入学を含む

2. 出願資格

〔一般選抜〕

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び入学する月（10月又は4月）の前までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び入学する月（10月又は4月）の前までに学位授与見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月（10月又は4月）の前までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月（10月又は4月）の前までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学する月（10月又は4月）の前までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は

関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学する月の前までに修了見込みの者。

※出願資格の(6)に該当する者は、2025年6月16日(月)までに府中地区事務部学生支援室入学試験係へ必ず申し出てください。

(7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び入学する月(10月又は4月)の前までに修了見込みの者。

(8) 文部科学大臣の指定した者。(昭和28年文部省告示第5号に該当する者)

(9) 本学府が、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する月(10月又は4月)の前までに22歳に達する者。

(10) 2026年3月31日現在において、学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者、又は外国で学校教育における15年の課程を修了し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。(4月入学のみ)

(注1) 大学卒業までに学校教育における16年以上の課程を有しない国の出身者等(出願資格(6)は除く)については出願審査を行うので、2025年6月18日(水)～6月25日(水)までに府中地区事務部学生支援室入学試験係へ必ず申し出てください。

(注2) (9)・(10)によって出願する者は、「出願資格(9)について」(P.11)又は「出願資格(10)について」(P.12)を参照してください。出願期間が異なりますので注意してください。

(注3) その他出願資格について不明な点は事前に府中地区事務部学生支援室入学試験係にお問い合わせください。

(注4) 一般選抜における出願資格(1)、(2)に該当する者のうち、食農情報工学コース食農情報工学プログラムを志望する2026年3月卒業見込みの者は、筆答試験免除を志望することができる。ただし、本学府修士課程への入学を第一志望とする者に限る。筆答試験免除志望者は、志望指導教員へ事前に連絡すること。

〔社会人特別選抜〕

出願時において国公立の研究機関・試験場・教育機関等や民間企業の試験・研究機関等における2年以上の研究・試験実績等を有する者で、上記(1)から(8)のいずれかに該当する者。

3. 出願期間

窓口受付期間 2025年7月23日(水)～7月25日(金)

受付時間 7月23日(水)・7月24日(木)は午前10時から正午、午後1時30分から午後4時まで
7月25日(金)は午前10時から正午、午後1時30分から午後3時まで

※筆答試験免除を志望するものは、2025年6月2日(月)、3日(火)に出願すること。

郵送受付期間 2025年7月7日(月)～7月25日(金) 午後3時必着

(出願期間後に本学に到着した場合でも2025年7月23日(水)以前の日本国内発信局消印のある簡易書留の郵便に限り受理します。)

4. 出願手続

出願者は次のように出願手続を行い、受験票の交付を受けてください（郵送の場合の受験票は手続完了次第送付します）。

(1) 出願方法

志願者は下記の出願書類等を取りそろえ、持参又は郵送で提出してください。なお、郵送する際は必ず簡易書留とし、封筒の表に「大学院農学府出願書類在中」と朱書きしてください。

また、日本国外から出願する際は、必ず国際スピード郵便（EMS）で郵送してください。

(2) 出願書類等提出先：東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 TEL 042-367-5659

(3) 提出書類及び検定料（全プログラム共通）

提出書類等	注 意 事 項
入学志願票・写真票・受験票・入学検定料納付確認票	本学所定用紙を使用。写真は無帽上半身縦4.5cm×横3.5cm。出願前3ヶ月以内に撮影したものを写真票の所定の位置に貼り付けてください。
履 歴 書	本学所定用紙を使用
志 望 理 由 書	本学所定用紙を使用
成 績 証 明 書	出身（在学）大学等が作成したもの。（和文を原則とするが、英文でもよい。）
卒業（見込）証明書	出身（在学）大学等が作成したもの。（和文を原則とするが、英文でもよい。）
検定料（本学所定の入学検定料払込用紙により払込）	入学検定料30,000円：本学所定の入学検定料払込用紙で郵便局で払込みのうえ、受付局日附印が押された「振替払込受付証明書」を「入学検定料納付確認票」の所定位置に貼り付けてください。なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。ただし、日本政府から奨学金を支給されている国費外国人留学生は納入不要です。（注意）「振替払込受付証明書」の受付局日附印の押印で入学検定料納付を確認しますので、入学検定料の納付は郵便局の受付窓口での払込に限ります。（ATMは使用不可。）
宛 名 票	本学所定用紙を使用。合格通知を受け取る場合の住所、氏名等（3ヶ所）を記入してください。
返 信 用 封 筒 （郵送出願者のみ）	定型封筒（長形3号 12cm×23.5cm）。郵送で出願する場合は、受験票返送用として住所、氏名を明記し、郵便切手410円を貼り付けたものを同封してください。 【8月1日までに、受験票が届かない場合は、上記入学試験係に連絡してください。】
そ の 他	①外国人の場合には、「パスポートのコピー」と「在留カードのコピー」（国内居住者のみ）を必ず提出してください。 ②証明書の氏名と現在の氏名が異なっている場合には、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）を提出してください。 ③日本政府から奨学金を支給されている国費外国人留学生は国費外国人留学生証明書を提出してください。（ただし、本学在籍者は不要です。）

（注）1. 本学所定用紙は、本冊子に綴じ込まれています。

(4) 外部試験のスコアシートなどの提出

以下のプログラムを受験する者は提出してください。

スコアシートは外国語試験の答案として扱います。試験当日にスコアシートを忘れた場合または提出できない場合は、採点不可（0点）となります。

プログラム名	提出書類および注意事項
・生物生産科学プログラム ・生物制御科学プログラム ・環境資源物質科学プログラム ・自然環境保全学プログラム ・食農情報工学プログラム ・地球社会学プログラム	下記いずれかのスコアシートの原本（<u>入学試験日から起算して過去2年以内のもの、かつ試験実施団体から郵送される成績証明書</u>）※とコピーの両方を提出してください。 ※ TOEIC の場合は証明書（紙）の原本または Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を印刷したもの ・ TOEIC L & R-IP テスト ・ TOEIC L & R 公開テスト ※ TOEIC L&R IPテスト（オンライン）のスコアシートは受け付けません。 ・ TOEFL-ITP ・ TOEFL-iBT ・ TOEFL iBT Home Edition ※ TOEFL-ITP（テストデジタル版）のスコアシートは受け付けません。 ・ 実用英語技能検定（生物制御科学プログラムのみ） ※地球社会学プログラムを受験する外国人志願者は、上記の外部英語試験以外に下記の外部日本語試験のいずれか（ただし日本語能力試験については合格通知に限る）のコピーを提出できます。 （出願時からさかのぼり過去4回実施で最も成績のよいもの） ・ 日本語能力試験の成績証明書 ・ 日本留学試験（日本語）の成績証明書または成績確認書 提出日 ・ 生物生産科学プログラム、生物制御科学プログラム、自然環境保全学プログラム、食農情報工学プログラム、地球社会学プログラムは、試験初日の専門科目終了後に原本とコピーの両方を提出してください。なお、地球社会学プログラムを受験する外国人志願者が日本語試験のコピーを提出する場合は出願時に提出してください。 ・ 環境資源物質科学プログラムは、出願時にコピーを提出し、試験初日の専門科目終了後に原本を提出してください。 ※原本は2日目の試験終了後に返却します。

- (5) 社会人特別選抜については、上記書類(3)、(4)のほかに、下記の書類を提出してください。

提出書類等	注 意 事 項
在 職 証 明 書	（様式任意） 出願時までに国公立の研究機関・試験場・教育機関等や民間企業の試験・研究機関等における2年以上の研究・試験実績等を有する者であることの内容を記した勤務先の長（任命権者又はこれに準ずる者）による証明書
受 験 許 可 書	（様式任意） 在職のまま受験することを承諾した旨を記した勤務先の長（任命権者又はこれに準ずる者）による証明書
研 究 計 画 書	本学所定用紙を使用。 入学後の研究計画について具体的に記入してください。なお、指導予定教員氏名を13～23ページを参照のうえ、必ず記入してください。

（注） 1. 本学所定用紙は、本冊子に綴じ込まれています。

- (6) 志望教育研究分野・志望する研究主指導教員について

13～23ページを参照し、志望する指導教員に連絡し、事前に承諾を得てください。

教育研究分野の詳細や教員の連絡先は、本学ホームページを参照してください。

- ・ 農学府： https://www.tuat.ac.jp/department/graduate_school/nougakuhu/
- ・ 研究者情報検索： <https://www.tuat.ac.jp/research/researcher/>

5. 注意事項

- (1) 出願にあたっては、志望する指導教員に連絡し、事前に承諾を得てください。
- (2) 受験者は、学力検査当日に必ず本学から交付した受験票を持参してください。

- (3) 学生募集に関する照会は、東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係で受け付けます。
- (4) 出願手続き終了後は、提出書類の変更は出来ないため記載事項等を十分確認のうえ提出してください。
- (5) 検定料の払い戻しはしません。

※心身に障害がある者で受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、必ず7月11日（金）までに府中地区事務部学生支援室入学試験係へ問い合わせてください。

6. 選抜方法

〔一般選抜〕

出願書類（志望理由書、出身学校の成績証明書）の内容、学力検査および口述試験の結果を総合して選抜します。口述試験は、志望教育研究分野についての適性、その他について審査します。

生物生産科学プログラム、生物制御科学プログラム、自然環境保全学プログラム、食農情報工学プログラム、地球社会学プログラムは、外国語（英語）の筆記試験は実施しません。（外部試験のスコアシートを利用します）

環境資源物質科学プログラムは、外部試験のスコアシートの提出と共に、外国語（英語）の筆記試験を実施します。

学力検査

方法・試験科目	筆 記 試 験		口述試験														
プログラム	外国語	専 門 科 目	専門科目														
生物生産科学 プログラム		1. 専門基礎科目 植物問題系（2題）、動物問題系（2題）、微生物・分子細胞生物学問題系（2題）、化学問題系（2題）、機器分析化学問題系（1題）の合計9題から解答時に2題を選択してください。但し、各問題系から選択できる問題数は1題のみです。 2. 志望する教育研究分野の試験科目から1科目を下表より出願時に選択してください。 <table><tr><th>教育研究分野</th><th>試験科目</th></tr><tr><td>生産環境科学</td><td>土壌学、植物栄養学、作物栽培学、家畜生産技術学</td></tr><tr><td>植物生産科学</td><td>作物学、園芸学、植物育種学</td></tr><tr><td>動物生産科学</td><td>畜産学、蚕糸学、動物生理化学</td></tr></table>	教育研究分野	試験科目	生産環境科学	土壌学、植物栄養学、作物栽培学、家畜生産技術学	植物生産科学	作物学、園芸学、植物育種学	動物生産科学	畜産学、蚕糸学、動物生理化学	志望教育研究分野についての適性、その他。						
教育研究分野	試験科目																
生産環境科学	土壌学、植物栄養学、作物栽培学、家畜生産技術学																
植物生産科学	作物学、園芸学、植物育種学																
動物生産科学	畜産学、蚕糸学、動物生理化学																
生物制御科学 プログラム		1. 専門基礎科目 植物問題系（2題）、動物問題系（2題）、微生物・分子細胞生物学問題系（2題）、化学問題系（2題）、機器分析化学問題系（1題）の合計9題から解答時に2題を選択してください。但し、各問題系から選択できる問題数は1題のみです 2. 専門科目：下表より志望教員が担当する試験科目1科目を出願時に選択してください。 <table><tr><th>指導教員</th><th>試験科目</th></tr><tr><td>有江力、小松健</td><td>植物病理学</td></tr><tr><td>川出洋、岩上哲史</td><td>生物制御化学</td></tr><tr><td>福原敏行、森山裕充</td><td>細胞分子生物学</td></tr><tr><td>笠原博幸</td><td>応用植物生化学</td></tr><tr><td>仲井まどか</td><td>応用遺伝生態学</td></tr><tr><td>井上真紀</td><td>相関分子生物学</td></tr></table>	指導教員	試験科目	有江力、小松健	植物病理学	川出洋、岩上哲史	生物制御化学	福原敏行、森山裕充	細胞分子生物学	笠原博幸	応用植物生化学	仲井まどか	応用遺伝生態学	井上真紀	相関分子生物学	志望教育研究分野についての適性、その他。
指導教員	試験科目																
有江力、小松健	植物病理学																
川出洋、岩上哲史	生物制御化学																
福原敏行、森山裕充	細胞分子生物学																
笠原博幸	応用植物生化学																
仲井まどか	応用遺伝生態学																
井上真紀	相関分子生物学																

方法・試験科目	筆 記 試 験		口述試験																				
プログラム	外国語	専 門 科 目	専門科目																				
応用生命化学 プログラム	英語	専門科目 物理・分析化学、有機化学、生化学（分子生物学を含む）、細胞生物学の4科目から解答時に3科目を選択してください。 各科目の出題範囲については、応用生命化学プログラムのホームページ http://web.tuat.ac.jp/~lifesci/ で公表します。	志望教育研究分野についての適性、その他。																				
環境資源物質科学 プログラム	英語	下表より1科目を出願時に選択してください。 <table><tr><th>教育研究分野</th><th>試験科目</th></tr><tr><td>環境資源材料科学</td><td>住環境材料加工学、 木質構造学</td></tr><tr><td>資源機能制御学</td><td>資源複合機能学、 植物バイオマス化学、 生分解制御学、 バイオマス構造機能学、 木質資源特性科学、 再生資源科学</td></tr></table>	教育研究分野	試験科目	環境資源材料科学	住環境材料加工学、 木質構造学	資源機能制御学	資源複合機能学、 植物バイオマス化学、 生分解制御学、 バイオマス構造機能学、 木質資源特性科学、 再生資源科学	志望教育研究分野についての適性、その他。														
教育研究分野	試験科目																						
環境資源材料科学	住環境材料加工学、 木質構造学																						
資源機能制御学	資源複合機能学、 植物バイオマス化学、 生分解制御学、 バイオマス構造機能学、 木質資源特性科学、 再生資源科学																						
物質循環環境科学 プログラム	英語	1. 専門基礎科目 環境科学に関する生物学と化学の知識及び理解を問います。 2. 専門科目 志望する教育研究分野について、必要な知識及び理解力を有するかを問います。	志望教育研究分野についての適性、その他。																				
自然環境保全学 プログラム		下表より志望教員の担当する専門科目1科目を含む2科目を解答時に選択し、解答してください。ただし、志望教員が担当しない科目の点数は0.5を乗じたうえで評価に用います。 <table><tr><th>指導教員</th><th>試験科目</th></tr><tr><td>吉川正人</td><td>植生管理学</td></tr><tr><td>金子弥生、鈴木馨、 高田隼人、諸澤崇裕</td><td>野生動物保全学</td></tr><tr><td>下田政博</td><td>健康アメニティ科学</td></tr><tr><td>赤坂宗光、岩井紀子</td><td>保全生態学</td></tr><tr><td>小池伸介、吉田智弘</td><td>森林保護学</td></tr><tr><td>加用千裕</td><td>森林経営学</td></tr><tr><td>戸田浩人、崔東壽</td><td>森林生態学</td></tr><tr><td>白木克繁</td><td>山地保全学</td></tr><tr><td>岩岡正博、松本武、 オンウォナ アジマン シアウ</td><td>森林利用システム学</td></tr></table>	指導教員	試験科目	吉川正人	植生管理学	金子弥生、鈴木馨、 高田隼人、諸澤崇裕	野生動物保全学	下田政博	健康アメニティ科学	赤坂宗光、岩井紀子	保全生態学	小池伸介、吉田智弘	森林保護学	加用千裕	森林経営学	戸田浩人、崔東壽	森林生態学	白木克繁	山地保全学	岩岡正博、松本武、 オンウォナ アジマン シアウ	森林利用システム学	自然環境保全学についての適性、その他。
指導教員	試験科目																						
吉川正人	植生管理学																						
金子弥生、鈴木馨、 高田隼人、諸澤崇裕	野生動物保全学																						
下田政博	健康アメニティ科学																						
赤坂宗光、岩井紀子	保全生態学																						
小池伸介、吉田智弘	森林保護学																						
加用千裕	森林経営学																						
戸田浩人、崔東壽	森林生態学																						
白木克繁	山地保全学																						
岩岡正博、松本武、 オンウォナ アジマン シアウ	森林利用システム学																						
食農情報工学 プログラム		下表から3科目を解答時に選択してください。 <table><tr><th>試験科目</th></tr><tr><td>材料・構造力学、農業・農産機械学、土質力学、 土壌物理学、農村計画学、水理学、かんがい排水工学、空間情報学</td></tr></table>	試験科目	材料・構造力学、農業・農産機械学、土質力学、 土壌物理学、農村計画学、水理学、かんがい排水工学、空間情報学	志望教育研究分野についての適性、その他。																		
試験科目																							
材料・構造力学、農業・農産機械学、土質力学、 土壌物理学、農村計画学、水理学、かんがい排水工学、空間情報学																							

8. 合格発表

合格者を2025年9月12日（金）午前10時、東京農工大学大学院農学府ホームページ（https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_daigakuin/goukaku_daigakuin/）に3日間掲載します。

また、合格者には合格通知を本人に郵送します。なお、電話での問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続日

2025年10月入学者：2025年9月22日（月）

2026年4月入学者：2026年3月16日（月）

入学手続き方法：入学手続き方法の詳細および必要書類については、2025年10月入学者は合格通知郵送時に、2026年4月入学者は2026年1月下旬頃に本人に郵送しますので、それに従ってください。

所定の時期までに入学手続き書類が届かない場合は、東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係にまでご連絡ください。

電話（直通）042-367-5659

留 意 事 項：入学手続日までに入学金の納付（免除等申請者は除く）および入学書類の提出がない場合は入学の意思がないものとして取り扱います。また、入学手続日翌日以降に入学の意思を示しても、事務手続き上、入学を受け付けることはできません。

(2) 入学に要する費用等

①入学料 282,000円

②授業料（前期分）321,480円（後期分）321,480円

（注）入学料、授業料の金額は改定されることがあります。なお、在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

10. 社会人特別選抜入学制度利用者の履修情報

社会人特別選抜入学制度によって、本学府に入学した学生は、原則として通常の時間帯における科目を履修するものとしますが、プログラムが教育上特別な必要性を認めた場合は、大学院設置基準第14条に示される教育方法の特例（規定）に基づいて単位を取得することができます。

11. 個人情報の取り扱い

出願書類に記載されている氏名、性別、住所その他の個人情報（入試成績に関する情報を含む）は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づき、本学において、入試の実施・入学手続、入学者の受入準備、奨学金等の制度の運用、統計資料等の作成及び入試に関する調査・研究に利用します。

また、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがない場合に限り、提供することがあります。

(1) 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。

(2) 行政機関（行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律第2条第1項に規定する行政機関）、他の独立行政法人等、地方公共団体又は地方独立行政法人に提供する場合において、提供を受ける者が、法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で提供に係る個人情報を利用し、かつ、利用について相当な理由のあるとき。

(3) 統計の作成又は学術研究の目的のために他の機関に提供するとき。

(4) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合、個人情報の提供が必要なとき。（なお、この場合には、個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上契約します。）